

中等教育研究開発室年報 第35号（2022年3月31日発行）別冊電子版
2021年度 授業実践事例

英語科 中学校第3学年

「 」を活用した言語活動

授業者 久松 功周

（教育研究大会 公開授業）

広島大学附属中・高等学校

中学校 外国語科（英語） 学習指導案

指導者 久松 功周

- 日時** 令和3年11月27日（土） 第1限 9:30～10:20
- 場所** 第1研修室
- 学年・組** 中学校3年A組43人（男子23人 女子20人）
- 単元** Lesson 8 Goodbye, Tina Here We Go! ENGLISH COURSE 3(光村図書)
- 目標**
1. 日常的な話題について簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。
(知識・技能)
 2. 日常的な場面において学習した表現や非言語的な表現手段を活用して表現したい内容や心情を伝えることができる。
(思考・判断・表現)
 3. 言語活動を通じて自らの学習の見通しを立てたり、振り返ったりすることができる。
(学びに向かう力, 人間性等)

指導計画（全13時間）

第一次 Short Presentation の原稿作成及び対話分析 4時間

第二次 Short Presentation 及び即興の対話を通じた学習 9時間（本時 7/9）

授業について

社会心理学者の岡本(2013)はコミュニケーションの道具的な側面と自己充足的な側面の二つに言及している。前者は内容伝達のための道具としてコミュニケーションをとらえる発想であり、後者は交感的な交わりを醸成したりするためのものとしてコミュニケーションをとらえようとする発想である。「よりよい」コミュニケーションを行うためにはこの両方の側面が必要不可欠であると考えている。本実践ではこの後者に焦点をあてながら、学習した表現や非言語的な表現手段を活用して自分の表現したい内容や心情をより効果的に伝えるための指導を行う。

題目 「 」を活用した言語活動

本時の目標

1. 日常的な話題について簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。
(知識・技能)
2. 日常的な場面において学習した表現や非言語的な表現手段を活用して伝えたい内容や心情を伝えることができる。(思考・判断・表現)
3. 言語活動を通じて自らの学習の見通しを立てたり、振り返ったりすることができる。
(主体的に学習に取り組む態度)

本時の評価規準（観点／方法）

1. 日常的な話題について簡単な語句や文を用いて即興で伝え合う技能を身に付けている。
(知識・技能 / 観察)
2. 日常的な場面において、伝えたい内容や心情が聞き手によりよく伝わるように、学習した表現や非言語的な表現手段を用いて表現している。(思考・判断・表現 / 観察)
3. 言語活動を通じて自らの学習の見通しを立て、振り返っている。
(主体的に学習に取り組む態度 / 作品の提出)

本時の学習指導過程

学習内容	学習活動	指導上の留意点
<p>0. 表現の学習</p> <p>1. 発表を通じた聞き手の指導</p> <p>2. 即興でのやりとり及びその振り返りを通じた学習</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px 0;">磨く</div> <p>3. 仮定法の学習</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px 0;">疑問を持つ</div> <p>4. 学習した表現や非言語的手段の活用</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px 0;">試行錯誤する</div>	<p>1. English Song</p> <p>2. Short Presentation</p> <p>3. Free Conversation</p> <p>4. 仮定法の学習</p> <p>5. 対話のSCRIPT作成</p>	<p>生徒が活用する表現や考え方や学習内容を自ら判断できるように具体的な指導言やあいまいな指導言を使い分ける。</p>
<p>備考</p>		

参考文献

岡本真一郎. 2013. 『言語の社会心理学 伝えたいことは伝わるのか』. 中公新書

○以下の評価規準に従って、Short Presentation を評価してあげてください。

発表者名 ()
<u>話し方 (声量, 合図, アイコンタクト, 表情, 姿勢, スピードの工夫など)</u>
4 (話に引き込むような工夫が見られる)
2 (問題なし)
1 (意欲を感じさせるには不十分・準備不足)
<u>内容</u>
3 (理解できる)
1 (多少疑問が残るが, やりとりとしては成立しうる)
0 (やりとりが成立していない)
<u>視覚材</u>
3 (見せ方, 中身ともに十分)
1 (見にくい/読めないなど改善点が見られる)
0 (ない)
<u>その他の気づき (良い点/改善点) ☆発表者の次につながるよう書いてください</u>

2021年度 中3英語 *Toi Story*～はじまりの*Que*～ 対話 振り返りシート

方向性：「いい感じ」の雰囲気を作りつつ、有効発話語数を増やすには

日時	自分が改善したいポイント (1日2つまで)	自分の反省 (「表現を知らなかった」 以外を簡条書きで2点まで)	次回工夫したいこと
			例) 質問内容を具体的にする など
月 日	☆ ☆	・ ・	
月 日	☆ ☆	・ ・	
月 日	☆ ☆	・ ・	
月 日	☆ ☆	・ ・	
月 日	☆ ☆	・ ・	

日時	言えなかった表現	
ex) 11月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柿 ・ 隣の客はよく柿食う客だ 	<p>persimmon</p> <p>The passenger sitting next to me often eats persimmons on the train.</p>
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		

実践上の留意点

1 授業説明

・本授業は

- ①英語科におけるコミュニケーション能力育成のための指導として、対話における間や、言葉の省略といった「言語化されていないもの」の活用を取り入れた実践を行うこと
- ②教師が設定したねらいに向けて生徒を指導するのではなく、生徒自身が設定したねらいに向けて生徒が自ら学習に取り組んでいく、「主体的に学習に取り組む態度」の育成を目指した実践を行うことの2点に着目して実践を行った。1点目については、社会心理学者の岡本(2013)が言及しているコミュニケーションの道具的な側面と自己充足的な側面という整理に基づいた上で、後者となる交感的な交わりを醸成するためのものとしてのコミュニケーションを実現する際に、「言語化しないこと」にも役割があるということの理解をねらいとしたものである。2点目については、主体的に学習に取り組む態度を構成する、粘り強い取り組みを行おうとする側面と、自らの学習を調整しようとする側面のうち、自らの学習を調整しようとする態度の育成をねらいとしたものである。

2 研究協議より

質問者) 今回の「言語化されていないもの」の活用を取り入れた実践を行った際の評価はどうするのか。

回答) 「言語化されていないもの」なので、それが上手く使えているかどうかをペーパーテストなどを通じて数値で測定することは理論上できないと考えている。一方で、評価の目的を「測定」ではなく「学習への動機づけ」と考えれば、生徒同士のコメントシートや、発表をしている際に見える観衆の表情や反応が一つの評価であり、それによって動機づけは出来ていると考えている。

質問者) メタ言語の能力が高いと感じる。どのような指導が必要か。

回答) 指導される内容と現実場面とを結びつけるように指摘を行うことと、徐々に指示や発問の抽象度を上げていくことが重要であると考えている。具体的には、生徒にグループワークなどをさせた際に、指導内容として活用できることがあれば、その場で活用するように促している。また、指導の際に「ジェスチャーやアイコンタクトを用いて発表しなさい」という指示を、習熟にしたがって「良い感じで発表しなさい」というように、抽象度の高いものに変えていくということを心がけている。

質問者) 活動しやすい雰囲気で行っていたと思う。どのようにすればよいのか

回答) 聞き手の指導が大切である。具体的には、話し手が「関心を向けられていると感じる」ような聞き方をするように指導を行っている。また、ルールや条件といった制約がすくない活動を行う中で、自主性を育成することが重要である。

